

令和4年度

愛媛大学医学部看護学科第3年次編入学

学 生 募 集 要 項
(2次募集)

自然災害の発生や感染症の流行等による入学試験の実施について

自然災害の発生や感染症の流行等によって、入学試験の実施が懸念されるときは、本学のホームページで試験開始時刻の繰下げや、試験の中止・延期、選抜方法の変更等の対応をお知らせしますので、定期的にホームページで確認してください。

受験情報サイト (URL)
<https://juken.ehime-u.ac.jp>

愛 媛 大 学

目 次

1.	アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）	1
2.	選考方法の趣旨	1
3.	募集人員	2
4.	出願資格	2
5.	出願手続	2
6.	入学者選抜方法等	5
7.	合格者発表	6
8.	入学手続	6
9.	欠員の補充	6
10.	初年度の諸経費	6
11.	編入学生の修業年限及び卒業要件	7
12.	教育課程及び履修方法	7
13.	入学案内	7
14.	入学試験個人成績の開示	8
15.	新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策について	8
16.	合理的配慮を希望する入学志願者の出願	10
17.	学生募集要項の請求	10
18.	修了（見込）証明書作成例	11
19.	個人情報の取扱い	12
20.	試験場案内及び交通機関案内	13

1. アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

愛媛大学医学部看護学科では、愛媛大学学生として期待される能力（愛大学生コンピテンシー）を備え、医学部の基本理念である「患者から学び、患者に還元する教育、研究、医療」を実践できる医療人の育成を目指しています。そのため、基本的な知識・技能・思考力・判断力・表現力と人間の尊厳を重んじる豊かな人間性を備えた入学者に対して、幅広い教養、生命に対する深い慈しみに裏打ちされた生命倫理、そして生命の尊厳に基づいた看護学教育を行っています。加えて、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を身につけている入学者が、進歩する医学・医療を生涯にわたり学習し続ける能力を磨くために、大学や学部を超えたグループによる課題探究型の教育にも力を入れています。さらに、地域医療を含む日本の保健・医療・福祉だけでなく、研究や行政において国際的に貢献できる人材の育成を目指し、一般選抜に加えて、学校推薦型選抜、社会人選抜や編入学などの様々な選抜方法を採用しています。そこで、看護学科では次のような資質を有する学生を求めます。

（知識・技能・思考力・判断力・表現力）

1. 入学後の修学に必要な基礎学力を有している。
2. 自分の考えや行動に責任を持ち、それを相手に明確に示すことができる。

（主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）

3. 人が好きで、生命に対する倫理観がしっかりしている。
4. 医学・医療に対する目的意識と関心が高く、この分野に貢献したいという意欲と情熱を持っている。
5. 入学後も、生涯にわたって自己啓発・自己学習・自己の健康増進を継続する意欲がある。
6. 幅広い人間性、柔軟性と協調性を有し、様々な人と協働して良好な関係を保つことができる。

2. 選考方法の趣旨

単に保健師国家試験資格を得るためだけではなく、高度な専門教育の道に進みたいという強い目的意識や情熱をもち、向学心旺盛な人物であることを確認します。

個別学力検査では、3年次編入に必要な看護に関する専門的知識を持った学生を選抜するために総合問題試験を課しています。そのため、総合問題※は専門基礎科目および専門科目（基礎看護学、成人看護学、精神看護学、母性看護学、小児看護学、老人看護学）から出題します。

個人面接では、緊張した状況下でも落ち着いて他者に自分の考えを自らの言葉で伝えることや他者の話を聴くコミュニケーション能力を有していることを確認します。また、入学後の学習を踏まえ、人との関わりが好きで、人に対する尊厳や謙虚さを忘れず、そばにいただけで安心や温かみを与えられる資質の持ち主であることを確認します。

英語の学力検査では、看護学科編入生として必要な基礎的英語力を評価します。

※ 2次募集では「総合問題」は実施しません。

3. 募集人員

学 部	学 科	募集人員
医学部	看護学科	3人

※ 編入学時期は令和4年4月とし、第3年次前学期に編入学となります。

4. 出願資格

次のいずれかに該当し、かつ、2019年11月19日以降にTOEIC L&Rを受験している者で、保健師助産師看護師法（昭和23年法律第203号）第7条の看護師の免許を有する者及び令和4年取得見込みの者

- (1) 大学又は短期大学の「看護に関する学科」を卒業した者及び令和4年3月卒業見込みの者
- (2) 修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数1,700時間以上である専修学校の専門課程（看護に関する課程）を修了した者及び令和4年3月に修了見込みの者で、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有するもの
- (3) 学校教育法施行規則第100条の2に規定する高等学校、中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部の専攻科の課程（看護に関する課程）を修了した者及び令和4年3月に修了見込みの者で、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有するもの

5. 出願手続

【1】 出願期間

令和3年11月15日（月）から11月19日（金）まで〔11月19日（金）の消印有効〕

出願書類等の受付は郵送のみとし、期間内に配達されたもの及び11月20日（土）以降に配達されたもののうち、11月19日（金）以前の日本国内発信局消印があるものを受け付けます。

【2】 出願方法

- (1) 入学志願者は、出願書類等を取りまとめ、出願期間内に一括提出してください。
- (2) 出願に際しては、必ず本学所定の封筒（本募集要項に添付）を使用し、「簡易書留郵便」で下記のあて先へ郵送してください。

【3】 出願書類等の提出先

〒791 - 0295 愛媛県東温市志津川 454
愛媛大学医学部入試係
(TEL) 089 - 960 - 5869

【4】 出願書類等（*は本学所定の用紙）

書 類 等	摘 要
(1) 入学志願票*	本学HP掲載の様式を使用し、必要事項を手書きで記入したもの 【URL】 https://www.m.ehime-u.ac.jp
(2) 写 真	上半身、無帽、正面向きで3か月以内に撮影したものを写真票及び受験票の写真欄に貼ってください。（縦4cm×横3cm、白黒又はカラー）
(3) 調 査 書*	本学HP掲載の様式を使用し、出身大学（学校）の大学（学部）長又は学校長が作成、厳封したもの 【URL】 https://www.m.ehime-u.ac.jp
(4) 成績証明書	科目毎の修得単位数又は授業時間数を明記してあるもの
(5) 卒業（見込） 証 明 書	出身大学長又は学部長が作成したもの （4. 出願資格（1）に該当する者）
(6) 修了（見込） 証 明 書 〔本募集要項 18. 参照〕	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4. 出願資格（2）に該当する者 出身学校長が作成し、修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上である専修学校の専門課程（看護に関する課程）を修了又は修了見込みであることを証明するもの ・ 4. 出願資格（3）に該当する者 出身学校長が作成し、学校教育法施行規則第100条の2に規定する高等学校、中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部の専攻科の課程（看護に関する課程）を修了又は修了見込みであることを証明するもの
(7) 英語成績証明書 〔TOEIC L&R の Official Score Certificate (公式認定証)〕	<p>提出可能な英語成績証明書は2019年11月19日以降に受験したものとします。</p> <p>成績が送られてくるまで約1ヶ月かかるので、出願期間までに余裕をもって受験しておいてください。また、必ず事前に TOEIC 公式サイトで詳細を確認しておいてください。</p> <p>なお、提出された英語成績証明書は、受験票送付時に返却します。</p> <p>注1. TOEIC S&W, TOEIC Bridge 及び TOEIC IP（団体特別受験制度）により受験したものは対象外とします。</p> <p>注2. 提出する証明書は原本のみとし、コピーは認めません。</p>
(8) 検定料払込 証明書 *	<p>検定料 30,000 円を最寄りの郵便局又はゆうちょ銀行（他の金融機関からの振込みはできません。）の窓口から払込後（ATMは使用しないでください。）、日附印を押した、「振替払込受付証明書（大学提出用）」を「検定料払込証明書」に貼って提出してください。</p> <p>[払込取扱期間：令和3年11月5日（金）から11月19日（金）16：00まで]</p>
(9) 返信用封筒 (受験票送付用)	市販の角形2号封筒（33.2cm×24cm）に志願者のあて先を明記（必ず郵便番号を記入すること）し、700円分の郵便切手を貼ったもの
(10) 志願者名票*	必要事項を記入したもの

【5】 注意事項

(1) 出願書類について

- ① 出願書類受理後は、いかなる理由があっても出願書類の記載内容の変更は認めません。また、出願書類は返還しません。
- ② 出願書類に虚偽の記載があった者は、入学許可後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
- ③ 出願後に住所、電話番号等の変更があった場合は、速やかに医学部入試係まで連絡してください。
- ④ 受験票は、学力試験の受験、追加合格及び入学手続並びに入学試験個人成績開示請求の際に必要なため、紛失したり、汚損したりすることのないように大切に保管しておいてください。

(2) 検定料について

次のいずれかに該当した場合は、納入済みの検定料を返還します。

- ① 検定料を納入したが、出願しなかった場合
- ② 検定料を二重に納入した場合又は誤って所定の金額より多く納入した場合
- ③ 検定料を納入後、出願書類を提出したが受理されなかった場合

【返還請求の方法】

上記①又は②に該当した場合は、下記の連絡先に連絡してください。「検定料返還請求書」を送付しますので、必要事項を記入の上、郵送してください。

上記③に該当した場合は、出願書類返還の際に「検定料返還請求書」を同封しますので、必要事項を記入の上、下記のあて先へ郵送してください。

連絡先	〒790 - 8577 松山市道後樋又10番13号 愛媛大学財務部財務企画課出納チーム 電話 089 - 927 - 9074, 9077 Eメール suitou@stu.ehime-u.ac.jp
-----	---

(3) 受験票について

受験票は、試験に関する案内とともに11月24日（水）以降に志願者に郵送します。11月30日（火）までに到着しない場合は医学部入試係まで連絡してください。

6. 入学者選抜方法等

(1) 試験日程等

試験日時：令和3年12月4日（土） 10：00～（予定）

試験科目：面接

入学者の選抜は、面接の結果及び英語の学力検査により、合否判定基準に基づき、合格者を決定します。

(注意事項)

- ① 試験当日は、「受験票」を必ず持参し、試験開始 30 分前には試験場に到着し、指定された試験室に入室してください。
- ② 試験開始 30 分を経過した後は、試験室への入室は認めません。
- ③ 試験時間内の退室は認めません。受験中の発病等やむを得ない場合には、挙手をして監督者の指示に従ってください。

(2) 試験場

愛媛大学医学部（13 ページ略図参照）

(3) 配点

教科等	面接	英語	計
配点	100	100	200

※ 英語の学力検査では TOEIC L&R のトータルスコアを換算して得点とします。

(4) 採点・評価基準

教科等	採点・評価基準（一般的基準）
面接	面接時の態度や質問に対する応答を通じて、看護学を学ぼうとする目的意識や勉学意欲、自己認識、協調性、社会性などを総合的に判断して採点・評価する。

(5) 合否判定基準

- ① 原則として面接及び英語の学力検査の総合点で合否を判定するが、面接の評価あるいは英語の得点が著しく低い場合は、総合点の順位にかかわらず合否を検討することがある。
- ② 総合点の同点者は、面接の得点により順位を付ける。

7. 合格者発表

合格者には合格通知書を送付します。

また、次の日時に医学部ホームページ (<https://www.m.ehime-u.ac.jp>) に合格者の受験番号を掲載します。ただし、ホームページは、参考として閲覧の上、必ず合格通知書により確認してください。

なお、電話等による問い合わせには一切応じられません。

令和3年12月27日(月) 10時

8. 入学手続

入学手続に関する案内等を、合格者に合格通知書とともに送付しますので、合格者は次の期間内に愛媛大学医学部入試係へ「速達・簡易書留郵便」で郵送の上、入学手続を行ってください。

令和4年1月10日(月) から1月14日(金) まで(必着)

なお、所定の期日までに入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取り扱います。

入学手続後、入学資格がないことが判明した場合は、合格を取り消すと共に入学料の返還もできません。

9. 欠員の補充

入学手続完了者が、募集人員に満たない場合には、追加合格による欠員補充を行います。

- (1) 追加合格者の発表は、令和4年1月17日(月)以降に本人への通知により行います。なお、入学手続についても併せて連絡します。
- (2) 追加合格者へは、入学の意思を確認するために編入学志願票記載の連絡先に、電話による連絡を行うので、連絡が取れるようにしておいてください。

10. 初年度の諸経費

- (1) 入学料 282,000円
- (2) 授業料 535,800円(年額)
 - ※ 入学料及び授業料の額は令和3年度納付額であり、令和4年度は改定になる場合があります。
 - ※ 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定後の授業料を適用します。
- (3) その他の経費 約63,790円
 - ① その他の経費とは、学生教育研究災害傷害保険料及び入学時の年会費としての後援会費等の合計金額(金額については変更される場合があります。)です。
 - ② 納入期日等については、合格通知の際にお知らせします。
 - ※ 別途、テキスト、参考書代等の費用が必要です。

11. 編入学生の修業年限及び卒業要件

3年次への編入学生の修業年限は2年です。卒業の要件としては2年以上在学し、入学時に認定された単位と合わせて所定の単位を修得しなければなりません。

12. 教育課程及び履修方法

教育課程は、授業科目を共通教育科目（初年次科目、教養科目、基礎科目）及び専門教育科目（専門基礎科目、専門科目）で編成しています。

編入学した学生については、短期大学又は専修学校の履修状況に応じて既修得単位の認定を行い、本学部の卒業認定に必要な単位を修得するよう履修計画を作成し、学習を行います。

13. 入学案内

医学・医療の高度化、急速な技術革新、疾病構造の多様化及び人口の高齢化等の変化に対応し、健康管理・健康増進に寄与するためには、高度な看護・保健専門職の育成が一層重要となってきています。

一方、わが国の看護職者には、短期大学及び専修学校の卒業生が多数みられますが、卒業後、さらに4年制大学で、より高度な専門教育の道に進みたいという向学心の旺盛な人が増えています。本学ではこれらの事情を踏まえ、看護系短期大学卒業者及び看護系専修学校修了者に対する高等教育の機会を図る目的で、第3年次編入学を実施します。

卒業時には、学士（看護学）の学位が与えられます。また、保健師課程を履修した者には、保健師国家試験の受験資格が与えられます。

なお、保健師課程は選択制であり、次に示す選抜基準があります。

- (1) 総定員：35名程度
- (2) 選抜基準：必ず保健師国家試験を受験し、卒業後は、保健師としての業務に従事する意志のある者
- (3) 選抜試験：面接、小論文、専門教育科目（社会福祉学・家族看護学・産業保健論・公衆衛生看護活動展開論Ⅰ・公衆衛生看護活動展開論Ⅱ・保健福祉行政論・災害危機管理論・健康保健教育論・看護統計学・疫学）の成績を総合的に判断し、上位者を選抜する。
- (4) 選抜時期：第3年次前学期終了後

14. 入学試験個人成績の開示

愛媛大学医学部では、第3年次編入学試験（2次募集）の個人成績を受験者本人に限って、次のとおり開示します。希望者は期間内に申し込んでください。

開示内容：①個人別総合点

②順位

請求者：受験者本人に限る（代理人は不可）

請求期間：令和4年5月1日（日）から5月31日（火）まで

郵送による請求のみとし、この期間内の消印があるものに限り受け付けます。

請求方法：書面により、令和4年度愛媛大学医学部看護学科第3年次編入学（2次募集）受験票と返信用封筒（長形3号 12 cm×23.5 cm、自己のあて先を明記し、414 円分の切手を貼ったもの）を同封して医学部入試係に請求してください。

開示請求書は、令和4年4月下旬以降、大学ホームページ（<https://www.ehime-u.ac.jp/entrance/indication/>）からダウンロードできます。

※請求書等に不備がある場合は、開示することができません。不備がある場合は、請求書に記載されている連絡先に電話連絡をするので、必ず連絡の取れる連絡先を明記してください。

開示方法：医学部入試係に到着後、2週間程度で受験者本人あてに、郵送された受験票とともに、簡易書留郵便で送付します。

15. 新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策について

(1) 試験当日に次のいずれかに該当する場合、受験をすることができません。また、追試等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。

- ① 新型コロナウイルス感染症と診断され、治癒していない者
- ② 同感染症に罹患している疑いがあると診断され、疑いが継続している者
- ③ 保健所等から濃厚接触者として、健康観察や外出自粛を要請されている者（発熱・咳等の症状がない無症状の濃厚接触者を含む。）
- ④ 発熱・咳等の症状があり、試験当日の朝の検温で、37.5 度以上の熱がある者

(2) 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、次のような行動をお願いします。

試験日の前日まで

- 1) 日頃から感染防止について心がけるとともに、朝などに体温測定（検温）を行い、体調の変化の有無を確認してください。
- 2) 試験日の2週間程度前から発熱・咳等の症状がある受験者は、あらかじめ医療機関で受診してください。
- 3) 新型コロナウイルス感染症と診断され治癒していない者、同感染症に罹患している疑いがあると診断された者、保健所等から濃厚接触者として健康観察や外出自粛を要請されている者（発熱・咳等の症状がない無症状の濃厚接触者を含む。）は、他の受験者等に感染するおそれがあるため受験できません。
- 4) 何らかの事情により、マスクの着用が困難な場合は、必ず事前に医学部入試係に事前相談してください。

- 5) 日頃から、手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三つの密」の回避などを行うとともに、体調管理に心がけてください。

試験当日

- 1) 試験当日の朝、各自で検温を行ってください。発熱・咳等の症状があり、試験当日の検温で37.5度以上の熱がある場合は、他の受験者等に感染するおそれがあるため受験できません。なお、37.5度までの熱はないものの、発熱・咳等の症状がある場合は、その旨を試験場入口で係員に申し出てください。
- 2) 試験場出入口にて、サーモグラフィー等による検温を実施することがあります。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための取組として、ご理解とご協力をお願いします。
- 3) 試験会場出入口や試験室前にアルコール消毒液を設置していますので、試験室への入退室ごとに必ず手指の消毒を行ってください。
- 4) 受験者は、症状の有無に関わらずマスクを正しく着用（鼻と口の両方を確実に覆う）して受験してください。昼食時以外は、常にマスクを着用してください。
- 5) 試験時間中に、出願時に提出した顔写真との照合を行うため、監督者が一時的にマスクを外すよう指示する場合があります。その場合は、指示に従ってください。
- 6) 休憩時間や昼食時、入退場時等の他者との接触、会話は極力控えてください。また、休憩時間等において、自席以外には座らないでください。
- 7) 試験室の換気のため窓やドアの開放等を行うことがあります。上着などを用意し、体温調節ができる服装で来てください。
- 8) 試験場で食堂の営業は行わないため、必要に応じて昼食を持参し、監督者に指示された時間内に自席で食事を取ってください。自席で食事を取れない特別な事情がある場合はこの限りではありません。また、食事を取り終えた後は、速やかにマスクを着用してください。
- 9) 試験終了時は、監督者等の指示に従って退出してください。
- 10) ごみは各自持ち帰ってください。また、使用済みのマスクやティッシュ等を収納するビニール袋を必ず持参し、使用済みのマスクやティッシュ等も各自持ち帰ってください。試験場内で廃棄しないでください。

16. 合理的配慮を希望する入学志願者の出願

本学では、病気・負傷や障がい等のある者が、受験上及び修学上不利になることがないように、合理的配慮の提供を行っており、そのための相談を随時受け付けています。

受験の際に必要な合理的配慮については、内容によって対応に時間を要することもありますので、出願する前のできるだけ早い時期に医学部入試係まで相談してください。

また、相談は志願者本人、保護者及び担任教諭等、本人の状態を詳しく説明できる者が行ってください。

(1) 受験上の合理的配慮の申請について

受験上の合理的配慮の提供を必要とする者は、以下の書類を出願書類とあわせて提出してください。

なお、出願後、事故等により受験上の合理的配慮が必要になった場合、又は出願の期限までに提出が困難な場合は、早急に医学部入試係までご連絡ください。

また、通常と異なる解答方法を希望される場合には、対応に時間を要するため、出願前のできるだけ早い時期に申請するようお願いいたします。

書類等	障害者手帳所持者	障害者手帳不所持者
受験上の合理的配慮希望申請書 (https://www.ehime-u.ac.jp/entrance/outline/download/)	○	○
障害者手帳（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳）の写し	○	×
受験上で必要な合理的配慮内容が記載された医師の診断書もしくは意見書の写し	○	○

(注) 日常生活において使用している補聴器、松葉杖、車椅子等についても、受験上の合理的配慮の申請が必要となります。なお、座布団、ひざ掛け、タオル（サイズは問わない）、ティッシュペーパー（袋から中身だけ取り出したもの）、ハンカチ、目薬については、受験上の合理的配慮の申請は不要です。

(2) 受験上の合理的配慮の決定通知

提出された書類により、受験上の合理的配慮を決定し、決定された合理的配慮の内容は、申請者に郵送で通知します。

なお、決定の際に不明な点がある場合には、別途確認の連絡を行うことがあります。

(3) 連絡及び提出先

医学部入試係（2 ページを参照）

17. 学生募集要項の請求

学生募集要項の請求は、請求する封筒の表に「医学部看護学科第3年次編入学学生募集要項（2次募集）請求」と朱書きし、あて先を明記した返信用封筒（角形2号 33 cm×24 cm）に210円分の切手を貼ったものを同封の上、医学部入試係まで、請求してください。

18. 修了（見込）証明書作成例

・ 4. 出願資格（2）該当者

修了（見込）証明書

氏名 ○○ ○○

昭和

平成 ○○年○○月○○日生

上記の者は、○○年○月本校の○○専門課程を修了（見込）の者であることを証明する。
なお、○○専門課程は修業年限が○年で、課程の修了に必要な総授業時間数が○○○○時間であることを併せて証明する。

○○年○月○日

○○○○○専門学校
学校長 ○○ ○○

公印

※ この様式に準じたものであればどのようなものでも結構ですが、波線部分の文言は必ず入れるようにしてください。

・ 4. 出願資格（3）該当者

修了（見込）証明書

氏名 ○○ ○○

昭和

平成 ○○年○○月○○日生

上記の者は、○○年○月本校の○○専攻（課程）の修了（見込）の者であることを証明する。
なお、本校は○○年○月に看護に関する高等学校等の専攻科と認定され、学校教育法施行規則第100条の2に規定する文部科学大臣の定める基準を満たすものであり、上記の者は大学への編入学資格を有することを併せて証明する。

○○年○月○日

○○○○○高等学校
学校長 ○○ ○○

公印

※ この様式に準じたものであればどのようなものでも結構ですが、波線部分の文言は必ず入れるようにしてください。

19. 個人情報の取扱い

本学では、提出された出願書類に記載された氏名、住所等の個人情報は、本学における出願の事務処理、出願書類等に不備があった場合の連絡、試験の実施、合格者発表、合格された場合の入学手続関係書類の送付等のために利用します。

なお、出願書類等の不備があった場合には、その訂正・補完を迅速に行って頂くために、本学を受験されること及び提出した出願書類等に不備があることを、保護者又は所属学校に通知する場合があります。

また、本選抜に係る個人情報は、合格者の入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）、授業料等に関する業務及び調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析等）を行う目的をもって本学が管理します。他の目的での利用及び本学の関係教職員以外への提供は行いません。

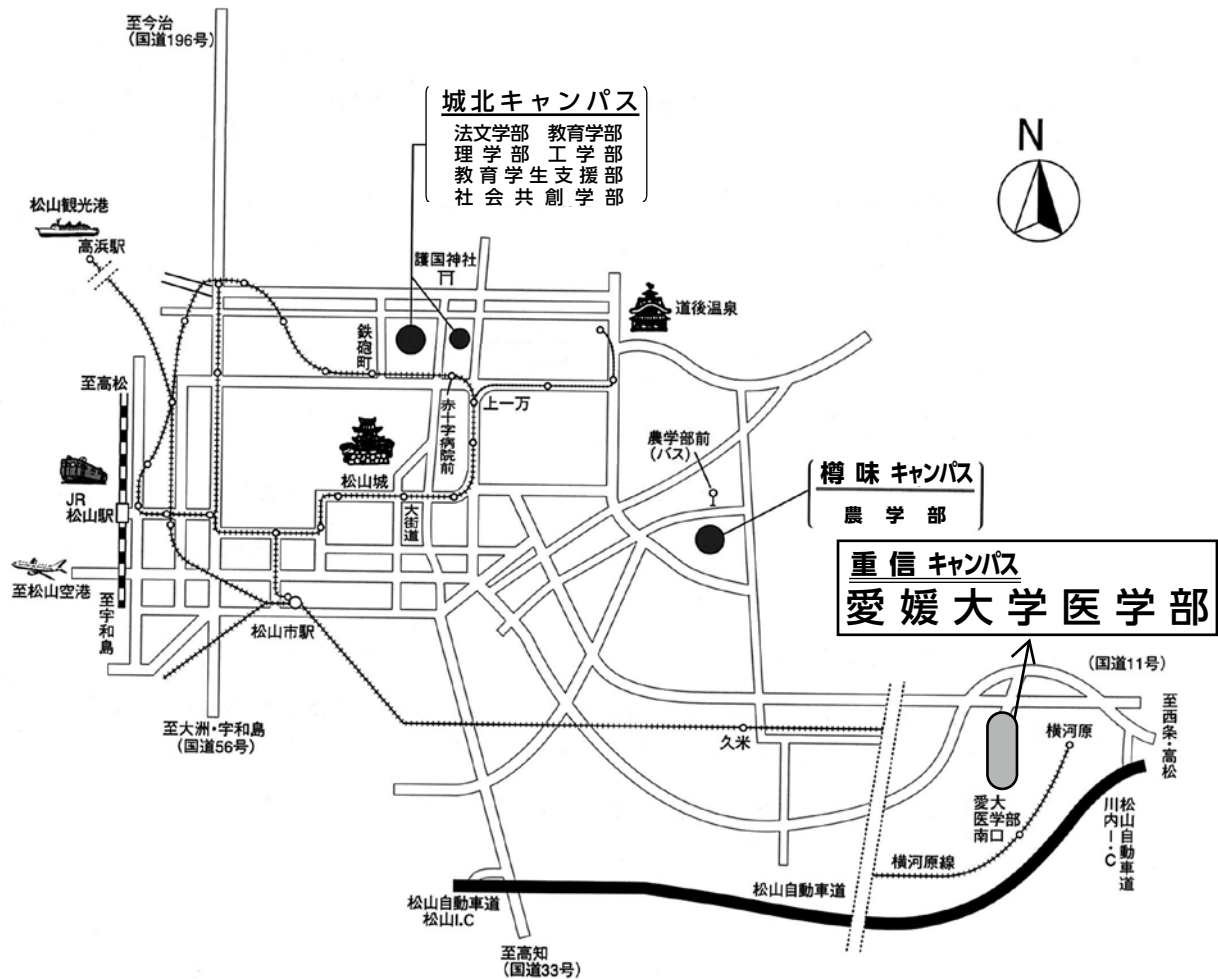
20. 試験場案内及び交通機関案内

試験場

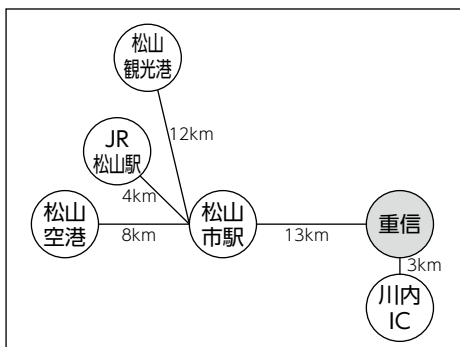
愛媛大学医学部

愛媛県東温市志津川454

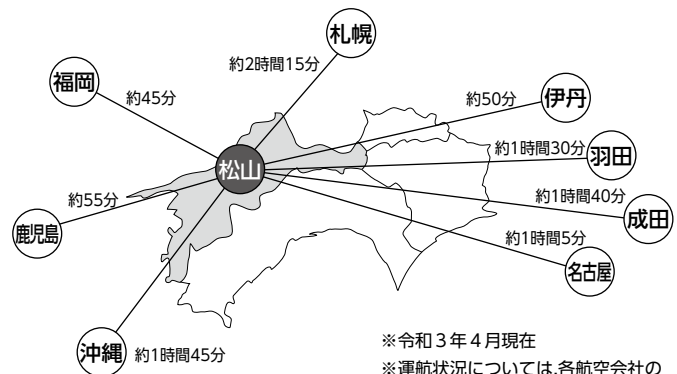
試験場案内



Access



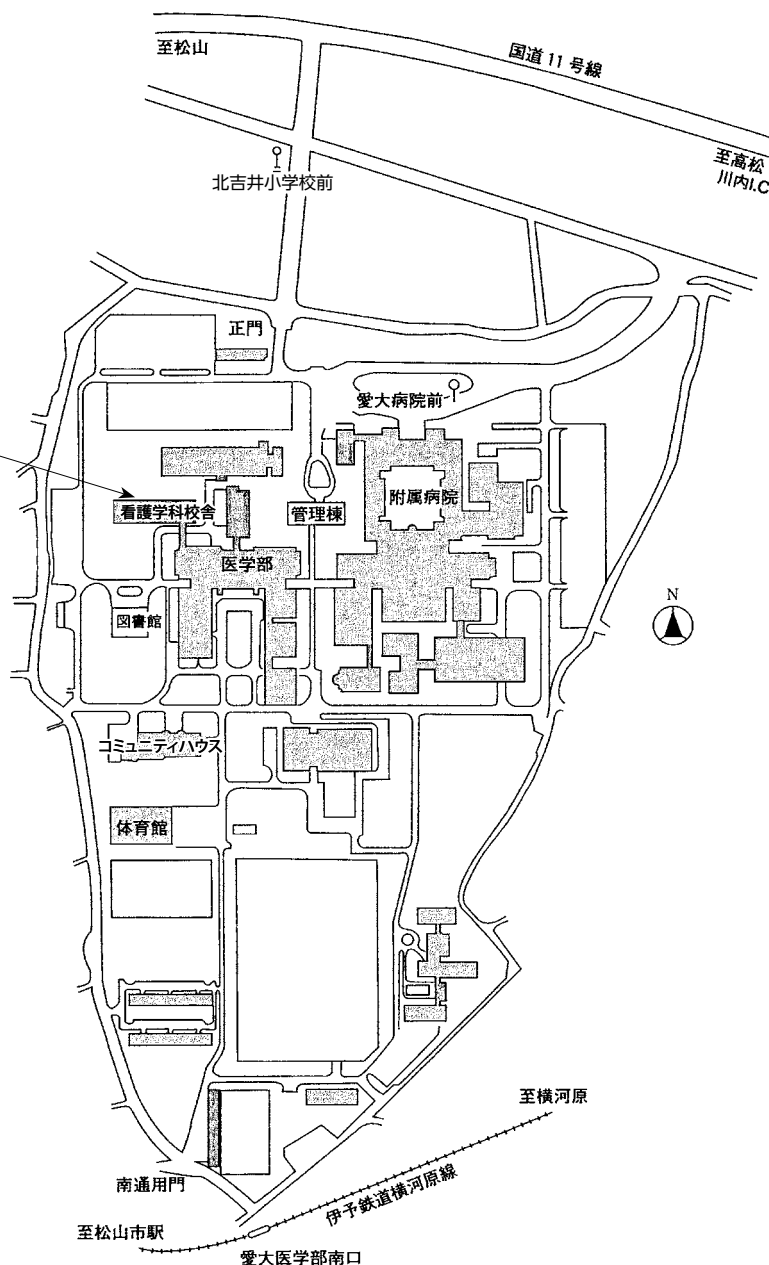
Air Line



※令和3年4月現在
 ※運航状況については、各航空会社のホームページで確認してください。

医学部

看護学科
試験会場



医学部までの交通機関案内

- JR松山駅から
伊予鉄道郊外電車 大手町駅（JR松山駅から東へ徒歩5分）から横河原行き（乗車約34分）➡愛大医学部南口下車
➡北へ徒歩10分
- 伊予鉄道松山市駅から
伊予鉄道郊外電車 松山市駅から横河原行き（乗車約28分）➡愛大医学部南口下車➡北へ徒歩10分
伊予鉄道郊外バス 松山市駅前から川内方面行き（乗車約40分）➡北吉井小学校前又は愛大病院前下車➡徒歩10分
- 松山空港から
伊予鉄道バス 松山市駅行き又は湯の山ニュータウン行き（乗車約25分）➡伊予鉄道松山市駅乗り換え
リムジンバス 松山市駅行き又は道後温泉駅前行き（乗車約25分）➡伊予鉄道松山市駅乗り換え
- 松山観光港から
伊予鉄道バス 高浜駅前行き（乗車約2分）➡高浜駅前乗り換え➡伊予鉄道郊外電車 高浜駅から横河原行き（乗車約50分）➡愛大医学部南口下車➡北へ徒歩10分

（注）電車、バス等の運行時刻については、受験者各自が確認してください。

各種交通機関
ホームページ

● JR四国 <http://www.jr-shikoku.co.jp/>
● 伊予鉄道 <http://www.iyotetsu.co.jp/>

● 松山観光港 <http://www.kankoko.com/>
● 松山空港 <http://www.matsuyama-airport.co.jp/>